

143

平成十五年七月二十五日提出
質問第一四三号

クルマの車名別乗員死亡率に関する再質問主意書

提出者
長妻昭

クルマの車名別乗員死亡率に関する再質問主意書

財団法人交通事故総合分析センターが作成した「研究報告書 交通事故と運転者と車両の相関についての分析結果」の最新版の中にあるデータ及び、当該最新版作成の過程で収集したデータ等に関連してお尋ねする。計算やデータ抽出、並び替えが必要な場合は、実施されたい。

一 車名別（通称車種名、モデル年、メーカー名も提示頂きたい。車両台数が一万台に満たないものを除く）に、「一万台当たり乗員死亡事故台数」（乗員死亡事故台数を車両台数で割り算して一万台当たり）に換算して頂きたい）の多い順に「一万台当たり乗員死亡事故台数」、「一万台当たり乗員死傷事故台数」（同）、「一万台当たり運転者死者数」（同）、「車両台数」をお示し願いたい。見方に関する注意書きがあれば、合わせてお示し願いたい。

二 一万台当たり死亡事故台数等は、道路状況、天候、運転者の年齢、経験、飲酒の有無、シートベルトの有無など数々の要因に左右されることがあり、クルマの安全性能と一〇〇%イコールというわけではない。しかし、一のデータは、交通事故を減らす等の意味で、活用余地のある資料と考えるがいかかか。

三 財団法人交通事故総合分析センターが作成した「研究報告書 交通事故と運転者と車両の相関について

の分析結果」の最新版の中にある、車名別に死亡事故台数、死傷事故台数、運転者死者数、それぞれの実数を公表されたのは、どのような意義があると考えたからなのか。

四 一のデータを事故を減らすためにクルマごとの対策等どう活用するか。

右質問する。